

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

常にお客様に喜ばれ、安心してお任せいただけるよう、より良い人材の育成に力を入れながら進化を続け、より良い道路の舗装、整備工事により、インフラの維持管理を行う。そうすることで社会に役立ち、お客様に必要とされ、信頼される企業であり続けることを信念に、地域社会に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
◎環境 ○社会 ○経済	・再生紙、コピー用紙の裏紙利用実施。 ・燃料を消費せず、CO2を出さないソーラー充電式の電光掲示板を導入することにより、環境への配慮へ取り組む。	・コピー用紙使用量の削減率 2024年10%削減。 ・2022年7月末に購入及び使用開始。
○環境 ◎社会 ○経済	社会貢献活動への参加及び、緊急の災害応急活動の応援体制の強化を行う。	・清掃活動等の社会貢献活動参加回数増 └年間3回目標 ・緊急時の体制表を作成し、社内間で共有する
○環境 ◎社会 ◎経済	若手技術者の育成を目的とした、技術者の継続学習 CPDS 対象講習会への参加、免許や資格の取得支援。	・CPDS 取得 unit 目標 └年間取得10unit/1人 ・一級施工管理技術者の資格取得者数アップ └2025年度4名増
○環境 ◎社会 ○経済	県や協会主催の熊本県下の高等学校での職業体験や、舗装実習等への積極的参加による、舗装の魅力を伝える活動へ力を入れる。	年間参加回数を増やす 年間4回→目標：年間最低6回

<パートナーシップ>

社員一人一人が良い物を作り上げるという同じ目的意識を持ち、日々甘んずることなく、互いに切磋琢磨していける職場環境の整備を図る。清掃活動など社会貢献活動への参加や、舗装協会や県主催の若手技術者育成に関わる取り組みへの積極的参加を行うことで、地域社会の環境改善や発展へ貢献する。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

○登録状況：第 期登録(登録年月日： 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面 (分野に◎)	取組みの状況	前期の指標	実績
○環境 ○社会 ○経済			

○環境 ○社会 ○経済			
○環境 ○社会 ○経済			

- ・「登録状況」及び「登録番号」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。